

ディープテック・スタートアップ支援基金／ 科学とビジネスの近接化時代の大規模産学連携拠点形成事業

NEDO担当部：フロンティア部
経済産業省担当課：
イノベーション・環境局 大学連携推進室

概要

(1) 事業目的

ディープテック・スタートアップ（以下「DTSU」という。）が大学等の研究成果をもとに創出されることが多いことを踏まえ、大学等の研究成果を活用したDTSUの創出等に繋がる研究開発及び環境整備の取組を実施する。

(2) 事業内容

- ・ 国家として重要な技術領域（類型①）や、地域の産業・大学等の特性を生かした領域（類型②）において、大学等が実施する研究開発であり、産業界と連携して実施する社会実装を見据えた革新的な技術の研究開発の実施及びそのための環境整備を通じて、DTSUの創出等や支援環境の整備に資する取組を支援。
- ・ 研究開発と合わせて、高度な人材の育成を行う事業計画を評価。

	類型①： 国家戦略技術領域研究	類型②： 地域産業技術領域研究
形態	2/3補助	2/3補助
期間	予算措置期間：最大3年程度	予算措置期間：最大3年程度
規模	補助上限：25億円/件 事業規模下限：15億円/件	補助上限：10億円/件 事業規模下限：7.5億円/件

(3) 事業形態

- ・ 事業期間：DTSU基金（本事業は2026～2028年度）
- ・ 予算金額：102.9億円【基金】
- ・ 支援形態：2/3補助
- ・ NEDO根拠法：第15条3号、7号、8号及び9号

政策・他事業との関連

- ・ DTSU基金の中の一事業として新規実施。関連するMETIの直執行事業として、令和6年度補正予算「地域大学のインキュベーション・産学融合拠点の整備（Jイノプラ3）」がある。

達成目標

(1) アウトプット目標

- ・ 採択された大学等において、事業期間中に大学等が実施する社会実装を見据えた研究開発、ディープテック・スタートアップ等を含む企業との共同研究等、産学連携が進展するプロジェクトが新たに採択件数以上創出。

(2) アウトカム目標

- ・ 大学等におけるディープテック・スタートアップ創出等による社会実装に向けた研究開発及びそのための環境整備の加速と、それによるディープテック・スタートアップのエコシステムの促進への寄与
- ・ 採択された大学等の拠点の技術を活用する等して創出されるディープテック・スタートアップ数について、採択年度における年度内創出件数と比較して、2032年度における年度内創出件数を2倍以上にする。
- ・ 事業終了後も採択された大学等においてディープテック・スタートアップ創出に繋がる研究開発及びそのための環境整備を推進する観点で、大学等が本事業において実施する当該取組に関連し、採択年度から2032年度にかけて、産業界等から獲得する資金額を50億円以上増加させる。

(アウトカム目標達成に向けての取組)

- ・ 成果の最大化に向け、大学向け研究開発マネジメントとして、4項目（①支援対象の掘り起こし②支援対象の審査③採択者に対するモニタリングと伴走支援④支援終了後のフォローアップ）を実施。

スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	
研究開発項目① 国家戦略技術領域研究 (2/3補助)	▶			▶ 新規採択なし				▶
研究開発項目② 地域産業技術領域研究 (2/3補助)	▶			▶ 新規採択なし				▶
予算額 (億円)		102.9		—	—	—	—	

※中間・終了時評価は経済産業省が実施予定。
2029～2032年度は補助期間対象外。